

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2004-4763(P2004-4763A)

【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2003-111038(P2003-111038)

【国際特許分類第7版】

G 02 F 1/1335

G 02 B 5/30

G 02 F 1/13357

G 02 F 1/13363

【F I】

G 02 F 1/1335

G 02 F 1/1335 5 1 0

G 02 B 5/30

G 02 F 1/13357

G 02 F 1/13363

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月9日(2004.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

代表的な方法として、輝線光源とバンドパスフィルターの組み合わせで行う手法がある。例えばフィリップス社の特開平6-235900号公報、特開平2-158289号公報、特表平10-510671号公報、米国特許第6307604号明細書、独国特許第3836955号明細書、独国特許出願公開4222028号明細書、欧州特許出願公開第578302号明細書、米国特許出願公開第2002/34009号明細書、国内公開第02/25687号パンフレット、があげられる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

また、特表2001-521643号公報、特表2001-516066号公報のようにCRTやエレクトロルミネッセンスのような輝線発光する光源／表示装置上にバンドパスフィルターを配置する方法があげられる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0085

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0085】

【発明の効果】

本発明の視野角拡大液晶表示装置は、コントラストが最も高く色再現性が良好な視野角領域にのみ出射光線を集めする。その結果、液晶表示装置から得られる映像は良好な表示品位の領域のみを明るくすることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0201

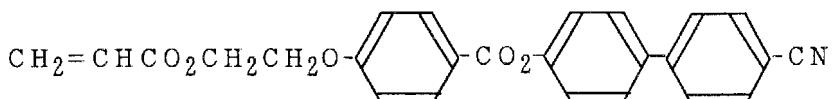
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0201】

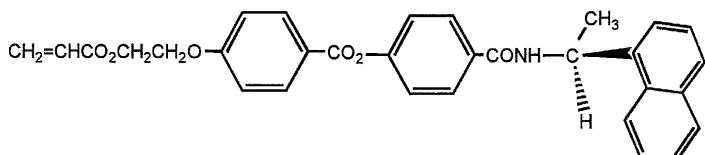
コレステリック液晶ポリマーは、下記化2：

【化2】



で表される重合性ネマチック液晶モノマーAと、下記化3：

【化3】



で表される重合性カイラル剤Bを、下記表1に示す割合(重量比)で配合した液晶混合物を重合することにより作製した。前記液晶混合物は、それぞれテトラヒドロフランに溶解した33重量%溶液にした後、60℃環境下にて窒素バージし、反応開始剤(アゾビスイソブチロニトリル、前記混合物に対して0.5重量%)を添加して重合処理を行った。得られた重合物はジエチルエーテルにて再沈分離し精製した。選択反射波長帯域を表1に示す。